

修身小學

卷七

修身小學
卷七

T1A1
22
Y 86

吉田利行編輯

版權

所有

修身小學

星文館藏版

修身小學卷之七

第一章

吉田利行編

○人皆良知アリ。教ヘザレド。幼
キヨリ。親ヲ愛シ。少コシ長ジテ
ハ。兄ヲ敬フ。人皆仁心アリ。孺子
ノ。井ニ落チ入ルヲ見テハ。憫ム。

人皆義理アリ。節ニ當タリテハ。愚ナル下部モ。命ヲ惜シマズ。是人ノ性ノ善ナル證ナリ。天和俗訓
○聖人ノ教ヘハ。天下ノ人ノ生マレ付カザル事ヲ知ラシメ。行ハシメントニハ非ズ。生マレ付カザル事ハ。教ヘテモ爲シ難シ。

其人ニ。素ヨリ生マレ付キタル。善心アルヲ本トシテ導キ開キテ。之ヲ擴メサセントナリ。同上
○凡ソ人ノ心。必ズ仁義禮智ノ性アル故ニ。良心時ニ發コル。其良心ヲ空シクセズシテ。擴メ充ツベシ。擴メ充ツトハ。善心ノ纔

ニ發コルヲ。害ナハズシテ。育テ
養ヒ。盛シナラシメ。其分量ヲ。十
分ニ充テ。何所ニモ。行キ渡ラ
シムルヲ謂フ。同上

○徐孝節。幼少ヨリ。物ヲ殺ス
ヲ戒メ。蟻ノ集マリ居ル處ヲモ。
蹈ミ殺サン^一ヲ恐レ。除ケテ道

ヲ行ケリ。此心ヲ擴メテ。先ヅ父
母兄弟ヲ愛シ。人倫ニ及ボシ。次
ギニ萬物ニ及ボサハ。仁愛ノ道。
廣ク行ハル可シ。善心ヲ擴ムル。
工夫常ニ斯クノ如クス可シ。同上

第二章

○學問ノ要ニツアリ。未ダ知ラ

修身學 卷之七
ザル所ヲ知ル。一ツナリ。既ニ知
ル所ヲ堅ク守リテ行フ。一ツナ
リ。知ルニ非ザレバ。行ヒ難ク。行
フニ非ザレバ。實無クシテ。知ラ
ザルニ同ジク。無用ノ事トナル。
五常訓

○天下ノ事物ニ於テ。我が心ノ。

惑フ所アルハ。知ノ明カナラザ
ルナリ。善ヲ知リ。惡ヲ知ルノ。良
知アレト。善ヲ知リナガラ。爲サ
ズ。惡ヲ知リナガラ。去ラザルハ。
真知ニ非ズ。集義和書

○書ヲ讀ミ。學問スレバ。聞見ノ
智ハ。日々ニ進ム。サレト。知レル

事ヲ。行ハザレバ。徳行ハ。日々ニ
後レテ進マズ。行ハザレバ。其知
レル所。真知ニ非ズ。大和俗訓

○學問ハ。知ト行ヒト。並ビ進ム
ヲ善シトス。並ビ進ムトハ。知レ
ル事ハ。即チ必ズ行フヲ謂フ。知
レルバカリニテ。行ハザルハ。並

ビ進ムニ非ズ。同上

○知ルト。行フトハ。目ニ見テ。足
ニテ。行クが如シ。目暗ケレバ。行
クベキ道見エズ。足立タザレバ。
行クト叶ハズ。知ルト。行フトノ
二ツハ。鳥ノ兩翼ノ如ク。車ノ兩
輪ノ如シ。同上

第三章

○言ハ。心ノ聲ナリト。古人云ヘ
リ。人ノ心ノ内ニ在ル事。言葉ニ
ヨリテ。外ニ出ヅ。一言。妄リニ發
スレバ。駟馬モ。追ヒ難シ。善キ事
モ。惡シキ事モ。皆口ヨリ出ヅ。口
ヲ謹メバ。過チ少ナク。耻辱無ク。

禍ナシ。大和俗訓

○易ニ。心ヲ安ンジテ。後語ルト
云ヘリ。人ニ。物言ハント思ハバ。
先ヅ我が心ヲ安ク静カニシ。思
案シテ。言ヒ出ダス可シ。斯クノ
如クセバ。言葉ノ過チ尤メ。少ナ
カル可シ。同上

○言葉多ケレバ。口ノ過チ多ク。
人ニ惡マレ。禍起コル。謹ミテ多
ク言ノ可カラズ。同上

○言葉多ク。無用ノ枝葉繁ケレ
バ。相對スル人疲ル。同ジ事ヲ繰
り返セバ。聞ク人厭ク。辭ハ簡要
ヲ貴ブト。古人モ云ヘリ。無用ノ

言ヲ出ダサズ。有用ノ事ヲ言フ
ベシ。同上

○言ヲ出ダスニ。我が身ヲ省リ
ミテ。分ニ過ギタル事ヲ言フ
可カラズ。分ニ過ギタル事ヲ言
ヘバ。人ニ誹り笑ハル。耻ヅベシ
又人聞キテ。信ズ可カラザル

ハ。實事ナリ。氏。言フ可カラズ。同上

○人ト論ズルハ。須ラク容貌從容。言語溫厚ナルベシ。決シテ劇烈ナルベカラズ。紳瑜

○人ノ言フ辭ヲ。聞キ入レズシテ。只我が道理ノミヲ。言ヒ立テントスルハ。甚ダ無禮ナリ。人ニ

モ。道理ヲ言ハセテ。聞キテ。後我が思フ所ヲ。陳ブ可シ。童子訓

第四章

○人ヲ誹リ。人ヲ言ヒ落トス。不仁ノ甚ダシキナリ。其上。我が身ニ於テ。露バカリモ益ナシ。其人若シ聞ケバ。甚ダ害アリ。其誹

ル所。其實ニ違ハズ。人ヲ誹ルハ。厚クオトナシキ道ニ非ズ。況ヤ凡夫ノ人ヲ誹ルハ。多クハ理ニ當タラズ。慎ムベシ。大和俗訓
○人ノ非ヲ責ムルハ。己ノ是ヲ行フニ如カズ。己ノ是ヲ揚グルハ。己ノ非ヲ改ムルニ如カズ。總

テ父兄師友ニ。語ルベカラザル
一ハ。爲スベカラズ。父兄師友ト共ニ。爲スベカラザル一ハ。言フベカラズ。王之鐵

○好ミテ。人ノ長短ヲ。議論スル者ハ。人ヲ責ムル一。明カニ。己レヲ責ムル一。昏ラキモノナリ。若

シ能ク躬ニ反レバ自己ヲ檢點
スルニ。暇アラズ。何ゾ人ノ長短
ヲ言フニ。暇アランヤ。洗心輯要

○人ニ隨ヒテ。毀譽ヲ爲ス者。昔
人コレヲ矮人ノ戲場ヲ觀ルニ
譬フ。其眞ニ見ル所ナキヲ以テ
ナリ。凡ソ人ヲ知ル。審力ナル

ニ非ズンバ。人ニ隨ヒ。輕々シク。
毀譽ヲ爲スベカラズ。慎思錄

○人ノ世ニ在ルヤ。愛憎ノ私アリ。
是ヲ以テ。褒譽實ニ過グルモ
ノアリ。猜忌。冤ヲ爲スモノアリ。
故ニ人ノ毀譽。理ニ當タラザル
モノ多シ。毀譽妄リニ信ズベカ

ラズ。古人曰ハク。公論百年ニシ
テ。後定マルト。豈ニ然ラズヤ。同上
○人ノ才アリ。善アラバ。少コシ
ナリト。譽メ揚ゲ育ツ可シ。嘲リ
テ。言ヒ落トス可カラズ。人ノ才
行アルヲ猜ムハ。我が身ヲ立テ
ントスルナリ。鄙狹ト謂フ可シ。

初學訓

○面前ニ。人ヲ譽ムルハ。諂ヒニ
近シ。譽ム可キ事アラバ。其人ニ
對セズシテ。他人ニ對シテ。譽ム
可シ。其人ノ感モ。又深シ。面前ニ。
人ノ過チヲ正スハ好シ。退キテ。
陰ゲニテ。誹ル可カラズ。大和俗訓

第五章

○世俗ノ。語り傳フル。虚言多シ。盡ク信ズベカラズ。殊ニ怪シキ。多クハ偽リナリ。神佛ノ奇特モ。俗人ノ語り傳フルハ。虚言多シ。凡ソ正法ニハ。奇怪ナシ。奇怪アルハ。正法ニ非ズ。大和俗訓

○怪シキヲ。耳ニ聞ク。目ニ見ザル。慥ナラサルヲバ。口ニ言フベカラズ。必ズ虚説多シ人ノ妄リニ語り傳フル。神變奇怪ナル事ヲ。我モ亦語レバ。世ニ傳ハリテ。人ヲ迷ハス。多シ。同上
○妄リニ人ノ言ニ任セテ。語り

傳フベカラズ。人ノ胡亂ナル言
ヲ信ジテ。人ニ語レバ。我モ亦。虚
言ヲ言フノ罪アリ。同上

○常ニ虚誕ヲ説ク者ハ。時アリ
テ。信誠ノ事ヲ言フト雖モ。人之
ヲ信セズ。紳瑜

○道理ナキ事ヲ見聞キシテ。信

ズルハ。愚ナリ。理ナキ偽り事ヲ。
誠ト心得テ。妄リニ信ズルハ。智
ナキが故ナリ。又理アル事ヲ知
ラズシテ。信ゼザルハ。尤モ愚ナ
リ。文武訓

○人アリ。其才アルヲ恃ミ。毎々
人ノ綽號ヲ題シ。人ノ歌謠ヲ作

ル。此最モ戒ムベシ。蓋シ一タビ。
其口ヲ出ヅレバ。好事ノ者。傳ヘ
テ美談トナシ。人終身ノ玷ヲ爲
ス。其怨恨當サニ如何ナルベキヤ。
彼口ヲ極メテ譏訕シ。以テ報復
ヲ爲サントス。豈ニ自ラ損スル
ニ非ズヤ。知世事

第六章

○事ヲ處スルニハ。熟々思ヒ。緩
ヤカニ爲スベシ。熟々思ヘバ。事
ノ情ヲ得。緩ヤカニ爲セバ。事其
理ニ當タリ。讀書錄
○假令忙ハシキ事ニ。臨ムトモ。
思ヒ巡ラシテ。理ノ當否ヲ擇ビ。

修身小學 卷之六
行フベシ。遽タビシク。思案ナク
シテ。行ヘバ。必ズ義理ニ違ヒ。謬
ル。多シ。大和俗訓

○既ニ一タビ。能ク思ヒ定メテ
モ。又一邊ニ。心得ソコナフ。多
シ。其事ノ外ニ。心ヲ巡ラシ。其變
ヲ考ヘテ。再ビ思フベシ。同上

○思慮シテ。善惡ヲ。能ク明ラメ
タラバ。必ズ決斷シテ。猶豫ナク
行フベシ。思慮シテ。理明カニナ
リテモ。決斷強カラザレバ。行ハ
レズ。悠々トシテ。空シク時ヲ過
ゴスハ。惡シ。所謂義ヲ見テ爲
ガルハ。勇無キナリ。同上

第七章

○疑ヒヲ。人ニ問フハ。智ヲ求ムル道ナリ。自ラ心ニ道理ヲ思フハ。智ヲ開ク本ナリ。問フハ。智ヲ人ニ求ムルナリ。思フハ。智ヲ我ニ求ムルナリ。大和俗訓

○凡ソ事。必ず咨訪シテ後。明カ

ナリ。故ニ曰ハク。問フヲ好メバ。則チ裕カナリ。必ず經歷シテ後。熟ス。故ニ曰ハク。一事ニ躡ク者ハ。一智ヲ長ズト。慎思錄

○心ノ器狭キ人ハ。我が智一ツヲ用ヒテ。萬ヅノ事ニ通ズト思ヒ。人ノ智ヲ用ヒズ。古語ニ。自ラ

用フレバ。小ナリト云ヘリ。大和俗訓

○心ノ器寛キ人ハ。我が一人ノ。

智ヲ用ヒズ。廣ク人ニ問ヒテ聞

キ。其善キヲ。取り用フル故諸人

ノ智ヲ合ハセテ。我が智トス。是

大智トスベシ。同上

○又兼テ圖ラザル。不慮ニ出來

タル事モ。亦多シ。此時ニ臨ミテ

モ。ツクヅクト思ヒ。審カニ量ル

ベシ。或ハ智アル人。其事ヲ知レ

ル人ニ。問フベシ。我が心一ツニ

テ。遽ニ其事ヲ決斷スレバ。必ズ

過チ多シ。後悔スル益ナシ。五常訓

第八章

○君子。一タビロヨリ出ダシテ。
後悔ノ言ナク。一タビ手ヲ動カ
シテ。更ムベキノ事ナキハ。信實
ニ思慮スルガ故ナリ。呂新吾語錄
○人ノ身ノ上。指シ當タリテ。為
スベキ事多シ。能ク思ヒテ。油斷
ナク。早ク勤ムベシ。緩急ヲ考ヘ

テ。前後ノ次第ヲ失フ可カラズ。
大和俗訓

○事ヲ敏クストハ。行フベキ事
ヲ。油斷ナク。スルドニ。勤メ行フ
ヲ。謂フ。何事モ。勤メズシテ。怠レ
バ。事行ハレズ。行ヘド。博ク行カ
ズシテ。為ス事成就セズ。同上

○事務多シト雖モ。急迫ナル可
カラズ。急迫ナルハ。思慮周詳
ナルヲ能ハズ。且ツ動作草率ニ
シテ。過タザル者少ナシ。慎思錄
○煩ニ耐ヘルトハ。ムツカシキ
事ヲ嫌ハズシテ。勤メ行フヲ謂
フ。孝弟忠信ナド。諸々ノ勤メヲ。

ムツカシトテ怠リ。人ノ附託ヲ
承ケテ。煩ハシトテ。疎ソカニス
ル者ハ。善ヲ行ヒ遂ゲズ。是善ヲ
好マザレバナリ。大和俗訓

○萬ヅノ事ハ。謹ミヨリ行ハル。
謹ミナケレバ。萬事亂レテ。善キ
道行ハレズ。謹メバ。心ニ怠リナ

ク。身ノワザニ。誤リ少ナシ。謹ノ
一字。尤モ大切ノ事ナリ。童子訓
○天下ノ事。其小ヲ謹メバ。則チ
其大イナル者モ。亦隨ヒテ差ハ
ズ。權衡尺度ノ如キ。只分毫ノ處
ニ於テ。辨ジ得テ分明ナレバ。鉤
石。尋丈ニ至ルモ。亦差フ所ナシ。

慎思謙

修身小學卷之七終

明治十八年六月五日版權免許
同 年八月 刺成

編輯人

福岡縣士族

吉田利行

福岡縣福岡市福岡町西町一丁目八番地

出版人

間

林 芥人

福岡縣福岡市福岡町西町一丁目八番地

製本所

星文館

福岡縣福岡市福岡町西町一丁目八番地